牛久保西地区の計画づくり

●地区の特性

牛久保西地区は都筑区の北部に位置し、緑地(山林)と河川沿いの水田が広がる丘陵を港北ニュータ ウン開発で市街地中心の土地利用へと転換しました。この開発では、公園、緑道、雑木林を連結した「グリー ンマトリックス」が計画整備され、地域の貴重な環境資源となっています。また、かつての雑木林を残 す東京都市大学のキャンパスは、住民にも開放され学生達の姿と共に本地区のシンボルになっています。







1958 (昭和 33) 年 地形図

2003 (平成 15) 年 地形図

対象地区図

●地区の緑の魅力

本地区の緑の魅力は、①ゆとりある敷地を持つ戸建て住宅地内に緑が多く、ガーデニングの愛好家が 多いこと、②東京都市大学のキャンパス内の保存緑地があり、環境や生物多様性を研究対象として教員 や学生が管理に携わっていること、③牛久保公園や緑道「くさぶえのみち」等の歩行者専用道路が緑の 骨格(グリーンマトリックス)上を、街を歩きながら楽しむことができる緑が豊富にあることです。







①計画的に整備された緑の豊かな住宅地

②東京都市大学南側の保存緑地

③くさぶえのみち (グリーンマトリックスの緑道)

●地区の緑の課題

地区内の豊富な緑は地域の魅力を価値づける一方で、より質的な向上を望める要素があります。特に環 境や緑を研究する人的資源を持つ東京都市大学と地域住民の連携は、緑をテーマとしたまちづくりには欠 かせません。良好な環境を維持するための意識が高い市民が多い一方で、緑をテーマとするコミュニティ 形成は発展途上にあるため、この取組を通して地域貢献と地域内交流を深めることが期待されます。







防草シートに覆われたままの法面

緑がない駐車場

横浜市都筑区牛久保西一丁目、二丁目、三丁目、四丁目

●計画策定のプロセス

計画の策定にあたり、対象地区内の牛久保西 町内会と東京都市大学による推進組織「牛久保 西地区花と緑の会」を設置し、行政を交えた「牛 規模西地区地域緑化計画検討会」の場で、12回 の検討会と緑化実験のためのワーキングを2回 行いました。

●地区の諸元

地区面積 約 57ha

世帯数 1,571 世帯(平成 24 年 3 月 31 日現在)

用途地域 第1種低層住居専用地域

第2種中高層住居専用地域

準住居地域

○まち歩きで緑の現状を総点検 ○意見交換しながら考えを深める ○緑化実験で樹木と草花を配布 ○ビオトープのプランづくり





○他地区の事例を視察











②出された提案等のグループ化とキーワードの整理(25のキーワード) 級のパーキング(3)

- 緑のアピール(16) 花のある道・麻(15) 生きものとの共生(1 緑の適正管理(9)
- 緑でおおう(9) 緑のスポットづくり(8) 緑を味わう(6) 雑草を生かす・楽しむ(5)
- 活動のモチベーション(5 緑で遊ぶ(4) 株で組か(4) 生きもののアピール(3) コミュニティガーデン(3)
- 身近な緑の自主管理(2) 緑の調査・研究(2) 緑を使ってコミュニケーション(2) 緑を楽しむ仕組みづくり(2) 学生と地域の交流(1) 季節を感じる線(1) 共同で管理(1) 在来の野草の回復、育(1) まちの生きものシンボルづくり(1) 緑を競う(1)

エコな緑化(2)

緑のネットワーク(3)

(3)25のキーワードの関係の整理(構造化) ……(3) 参照 「緑を豊かにする」「緑を楽しむ」「緑で交流する」の3つの柱を軸に、25のテーマを整理

A:緑を豊かにする=地域の緑を増やし、質を高めるための直接的な取り組み B:緑を楽しむ=地域の緑を育てながら、その恵を楽しむ、楽しみ方を共有する取り組み C:緑で交流する=地域の緑によって地域や大学、来街者が交流したり、関わりを深める Ho 11 48 21



○牛久保西地区の花と緑のまちづくり通信



牛久保西地区花と緑の会 会長 木下 均 (牛久保西町内会長) □ TOP 別内の報告ま、お元気ですか、まる9月には、緑は実際に、塩か、大き、塩、豆は、ボードのマイスの中のドロは、 前地区では、東年度からの「地域かとりのまちくなり」の事業化を目指して、緑化実験や生産地の事例見学など を行い、中久保西地区にあさわしい「地域操化計画」を続けています。東参早々には、原来がまとまる予定です。 是条、皆さまたないただき、多くの方々の参加・塩かで実現させたいと思います。



都筑小学校西端の街路根の足下に草花の植敷

52 計画づくり 計画づくり 53

牛久保西地区 地域緑化計画

■緑化方針・計画

地区の緑の現状や課題を踏まえ、以下のような4つの方針と10の整備計画・活動計画を定め、皆さんの協力を得てこの地区にふさわしい緑のまちづくりを進めていきます。

緑化方針

緑化整備計画・維持管理活動計画



●街角緑化

- ・人々が集う場の緑化(学校、町内会館、 商業施設等)
- 緑化基盤、灌水施設等の整備
- ●オープンガーデン/コミュニティガーデン
- 人々が集い交流する特色 ・庭などを緑化し交流の場として提供
 - 緑化基盤、灌水施設、倉庫等の整備

●沿道緑化

・沿道住宅地等での草花・樹木等の植栽

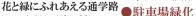


などのみちづくり

ある街角や広場づくり

●擁壁·法而緑化

・沿道の大規模な擁壁・法面の地被・樹木による植裁



大規模な駐車場の沿道等の緑化



が暮らせる環境づくり

地域住民や学生が地域の

参加の機会づくり

●花と緑のスポット作戦

- ・公募による樹木、草花、プランターの 提供
- ・生きものの生息環境づくり
- ●ふるさと緑の里親制度
- ・絶滅危惧種等ふるさとの野草の保全・ 維持・提供者の認定
- ・みどりの講習会、研修会に活用

●花と緑の交流事業

- ・地域行事、大学祭等での活動紹介
- ・花と緑のスポット作戦協力者の募集
- ・モデルガーデンツアー
- モデルガーデン認定
- ・緑化コンテスト

●みどりの講習会

- ・スポット緑化講習会
- ・エコガーデン研修会

緑に積極的に関わる交流・●みどりの広報

- ・通信の発行、ホームページ掲載
- ・みどりの調査(生物調査、意識調査等)
- ・緑化マップづくり(事業の進捗状況、効果等の可視化)



緑のまちづくり推進団体 牛久保西地区 花と緑の会



54 | 地域緑化計画 (平成 25 年 8 月) | 55